

～太陽光発電システム～



Q: 太陽光発電はどれくらいでもとが取れるのでしょうか？

A: 一般的に初期投資費用の回収には20年～25年程かかると言われています。しかし、2009年11月より太陽光発電の新買取制度が始まり、余剰電力を10年間、それまでの約2倍(48円)で売却できるようになりました。各ご家庭の電力使用量によっても異なりますが、新買取制度が開始されることにより、今後は10～15年ほどで初期費用を回収できるのではないかと考えられます。



初期費用回収期間の計算方法は以下のとおりです。

減価償却年数 何年でもとがとれるのか？	=	初期費用 (太陽電池+工事費+付属機器 +各種申請代行費)	÷	年間の削減光熱費 (ガス代・電気代削減費+年間売電費)
------------------------	---	-------------------------------------	---	--------------------------------

(例) 初期費用 200万円 ÷ 年間削減光熱費 15万円 = 13.3年

つまり、年間削減光熱費が増えれば増えるほど、初期費用の回収期間を短縮できます。太陽光発電システム設置後は電気料金メニューについて検討したり、オール電化と組み合わせるなど、日々の節電意識を高めましょう。